

インフォ・アクセス

Vol.18 No.12 2022年12月1日発行



目次

年末年始の開館予定	1
Amazon Business 導入後も 図書はこれまで通り図書館へ!!	1
医学図書館の動き ・第58回JMLA中国・四国 地区会総会に参加しました	2
12月のブックコンパス 「冬を読む」	2

Amazon Business 導入後も 図書はこれまで通り図書館へ!!

10月から公費での物品購入にAmazon Businessが導入されましたが、「契約事務マニュアル（教職員用）」にある通り、**図書は教員等発注の対象外**です。Amazon Businessで検索した本もこれまで通り図書館HP/MyOPACから講座利用ユーザーIDで購入申込みを行ってください。

図書の購入等で不明な点がある場合は、ご相談ください。

【連絡先】
医学図書館図書担当（内線2092）
メール：m-kanri◆lib.shimane.-u.ac.jp
（※送信時は◆を@に変えてください）

年末年始の開館予定

2022年12月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31
2023年1月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10				

通常	9:00-20:00
土日祝日	10:00-16:00
短縮	9:00-17:00
休館	ICカード認証可

おもな予定

- ①入試のため**休館**
12/2（金）17時～12/4（日）20時
→期間中は、ICカード認証による入館も不可
- ②年末年始の**休館**（ICカード入館可）
12/28（水）～1/3（火）
1/7（土）～1/9（月）
→ICカード認証による入館は可
- ③年始の**短縮開館**（9時～17時）
1/4（水）～1/6（金）
→17時以降のICカード認証による入館は可





医学図書館の動き

第58回JMLA中国・四国地区会総会に参加しました

開催日：2022年11月11日（金） 会場：オンライン（当番館：山口大学図書館医学部図書館）

日本医学図書館協会（JMLA）の中国・四国地区会の総会がオンラインで開催されました。大学や病院などにある医学・歯学・健康科学・生命科学領域の専門図書館（室）の11館と、JMLA中央事務局から参加があり、JMLAや各館の年間報告、協議などが行われました。

今年度の継続教育3件のうち1件は、改修を経て2021年7月にリニューアルオープンした、山口大学図書館医学部図書館の報告でした。改修のコンセプトは「ゾーニング」で、1階は話し合いながら学習ができる空間とし、2階は静かに集中して課題に取り組む空間とすることで、利用目的に応じてエリアを使い分けることを目指したそうです。また併せて山口大学からは、2013年の山口県・島根県豪雨の際に受けた水害から図書館をどのように復旧させたかが報告され、日常的に備える重要性や、改修時の計画にも災害対策を盛り込むこと等が紹介されました。

コロナへの対応状況についても情報交換し、グループ学習のための空間の提供が再開できずに苦慮していることや、地域貢献の一環である学外者の来館利用も再開が難しいことを確認しました。当館としても、他館と情報共有することで、よりよい図書館サービスを提供できるよう努めてまいります。



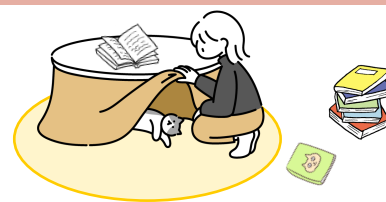
12月のブックコンパス

冬を読む

【企画者からのコメント】（企画者：職員）

寒くなってきましたね。今回はタイトルに「冬」が入っているものや、読んでみると「冬」を連想する図書を集めてみました。

炬燵に入りながらの読書を楽しんでみてはいかがでしょうか？是非ご利用ください。



資料名	著者名	出版社	出版年
去年の冬、きみと別れ	中村文則	幻冬舎	2013
自然界の秘められたデザイン ：雪の結晶はなぜ六角形なのか？	イアン・スチュアート著； 梶山あゆみ訳	河出書房新社	2009
幸福な食卓	瀬尾まいこ	講談社	2004
冷たい校舎の時は止まる 上	辻村深月	講談社	2004
太陽の塔	森見登美彦	新潮社	2003
冬の旅人	皆川博子	講談社	2002
サンタクロースの大旅行	葛野浩昭	岩波書店	1998
クリスマスの思い出	トルーマン・カポーティ著； 村上春樹訳	文藝春秋	1990

他3冊展示予定です。

編集後記

オリソースってご存知ですか？京都に行った際に見かけて何だろうと思いつきながら購入。お店の人に使い方を聞いてみると、とにかく味が濃いらしく、お好み焼きなどのソース料理の際に他のソースにちょっと混ぜて使うとのこと。そのまま使うのは結構危険らしい。えっなにそれ怖いと思いつつ、焼きそばを作る際に入れてみたところ、濃いというより辛い！そしてうまい！確かにそのまま使うと激辛で涙なしには食べられないなさそう。でも癖になる美味しさあり。今後重宝しそうです。(M.Y.)

発行日 2022（令和4）年12月1日

発行者 島根大学附属図書館

医学図書館

〒693-8501 出雲市塩冶町89-1

TEL: 0853-20-2094

FAX: 0853-20-2095